2012年11月07日（新様式第１版）

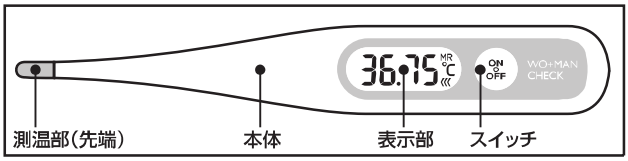
医療機器認証番号：224ADBZX00175000

機械器具16 体温計
管理医療機器 電子体温計（14032010）
ウー・マン チェック電子体温計W-01

【警告】
・お子様だけで使わせないでください。
・測温部を噛まないでください。

【形状・構造及び原理等】

1.各部の名前



付属品：収納ケース、モニター用電池（内蔵）、取扱説明書（保証書付）、
医療機器添付文書/EMC技術資料

2.体に接触する部分の原材料

・測温部：SUS304ステンレススチール
・本体：ABS樹脂（抗菌剤使用）

3.本体の寸法及び重量

・本体：約20（幅）×125（長さ）×12.5（厚さ）mm
・質量：約15g（電池含む）

4電気的定格

・電源：DC1.5V（LR41　1個）
・電撃保護：内部電源機器B形

5.原理

本製品は、人の体温を測定するための装置であり、測温部、本体スイッチ、表示部等からなり、測温部に伝わった温度を感温素子により電気量に変換し、その電気量をLSIにより演算処理し、平衡温を予測した後、測定値をデジタル表示するものです。

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、測温部を部位に接触させて、口中の体温を測定し、最高温度を保持しデジタル表示する装置です。

【品目仕様等】

体温計の種類：予測式、婦人用、測温部一体形、防浸形
最大許容誤差：恒温水槽で実測測定した場合
±0.05℃（35.00℃～38.00℃の範囲）
±0.10℃（上記以外の測定範囲）
防浸形：JIS T 1140：2005の規定による
測温範囲:32.00℃～42.00℃
最小表示単位：0.01℃
測温範囲外告知：低い時…「L」表示/高い時…「H」表示
※ 本製品はEMC規格IEC 60601-1-2：2007に適合しています。
EMC適合
※ 本製品はJIS T 1140：2005に適合しています。

【操作方法又は使用方法等】

⑴ スイッチを押して電源を入れます。
（バックライトが約4秒間点灯します。）

⑵ 「ピッ」とブザーが鳴り、全点灯表示に続いて、前回の検温値が表示され、単位マーク「℃」が点滅して、測定状態になります。

⑶ 測温部を舌下に密着させ、測定します。

①測温部（先端）を舌下のつけ根の左右のどちらかにあてます。
②舌で体温計をおさえて、口を軽く閉じます。
③体温計がずれないように手で支えます。

⑷ 予測検温の場合：
検温開始後、約30秒で予測検温終了のブザー（連続3回）が鳴りますので、予測検温を確認し、スイッチを押して電源を切ります。（予測検温終了時にバックライトが点灯します。）
※正しい方法で測定を行わなかった場合や血行動体・体躯などによっては予測精度が保証されない可能性がありますのでご注意ください。

⑸ 実測検温の場合：
① 実測検温を行う場合は、予測検温終了のブザーが鳴っても、体温計を口中から出さず、そのまま検温を継続します。
検温開始から約90秒後に実測表示に切り替ります。
② その後もそのまま検温を継続すると、検温開始から約5分経過後に、実測検温終了のブザー（連続5回）が鳴りますので、その時点の実測検温値を確認します。
（実測検温終了時にバックライトが点灯します。）
※婦人用体温計は実測検温することが望ましいと言われています。

⑹ 検温が終わりましたらスイッチを押して電源を切ります。

⑺ ご使用後は乾いた布などで水気を拭き取って、清潔な状態で付属の収納ケースに戻してください。

⑻ 電池交換の方法は、取扱説明書をご参照ください。

【使用上の注意】

⑴ 口中用です。口中以外で検温しないでください。
⑵ 基礎体温は必ず舌下中央で測定してください。
⑶ 舌下温は腋下温より0.2℃～0.5℃高いと言われています。
体温測定は同一部位で一定時間検温してください。
⑷ 運動、入浴、食事のあとの約３０分間は検温を避けてください。
⑸ 周囲温度が32℃以上の場合、測温部を水で冷やしてから測定し、周囲温度の影響を受ける前にすばやく表示をお読みください。
⑹ 人の体温以外の測定には使用しないでください。
⑺ 修理、改造、分解は絶対に行わないでください。
⑻ 超音波洗浄はしないでください。[故障の原因となります]
⑼ 水中に放置したり、水道の蛇口に直接あてないでください。
⑽ 曲げたり落としたり、強い衝撃を与えないでください。
⑾ お子様が電池、電池カバー等を飲み込まないように注意してください。
※取扱説明書に従わない使用がなされた場合および勝手に何らかの修理、改造、分解、再調整がなされた場合について、製造業者は一切の責任を負うことができませんのでご注意ください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法
高温や直射日光が当たる場所、湿気が強い場所、ホコリが多い場所、腐食性のガスが発生する場所に保管しないでください。
長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

2. 使用の期間
標準的な使用期間の目安：5年（自己認証による）

【保守・点検に係る事項】

⑴ 測温部（先端）を消毒する場合には、消毒用アルコールを含ませたガーゼ等で軽く拭いてください。また、測温部（先端）を長時間消毒用アルコールに浸漬したり、熱湯（50℃を超えるお湯）で消毒しないでください。

⑵ 汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布で汚れを落とした後、洗剤をよく拭き取ってください。シンナーやベンジン、アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩、クロルヘキシジングルコン酸塩、次亜塩素酸ナトリウムなどは絶対に使わないでください。

【包装】

1個 / 箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：**シチズン・システムズ株式会社**
住　　所：東京都西東京市田無町6-1-12
製 造 元：**西鉄城精电科技（江门）有限公司**
CITIZEN SYSTEMS (JIANGMEN) CO., LTD.
中華人民共和国

発 売 元：**ホニラテックス株式会社**
住　　所：東京都千代田区神田錦町3-19-1

お問い合わせ先　**ホニラテックス株式会社** お客様相談室
〒328-0006　栃木市国府町150
電話：0120-00-5681

取扱説明書を必ずご参照ください